

アドベンチストメディカルセンター不妊治療成績

新鮮胚移植周期（1996～2017年）								
年齢	採卵数 (周期)	体外受精 (周期)	顕微授精 (周期)	移植数	妊娠数	妊娠率 (移植あたり)	流産数	流産率 (妊娠あたり)
29歳以下	153	78	70	119	32	26.9	3	9.4
30～34歳	436	238	188	360	102	28.3	22	21.6
35～39歳	582	259	286	452	113	25.0	28	24.8
40歳以上	469	145	268	324	45	13.9	18	40.0
TOTAL	1640	720	812	1255	292	23.3	71	24.3

1) 新鮮胚移植周期：（同じカップルが複数回治療を受けた数も含みます）

卵子を採取した流れで、体外受精法や顕微授精法を行い、得られた受精卵（胚）を移植（子宮にもどす方法）

2) 妊娠率：（年齢群を4つに分けました）

移植あたりの妊娠率を算出（不妊症は、年齢が高いほど妊娠率が下がるといわれています）。

3) 流産率：（年齢群を4つに分けました）

妊娠したものの残念ながら流産してしまった数（率）、流産数を妊娠数で割っています。

※高年齢ほど流産率が高くなるといわれています。

凍結融解胚移植周期（2001～2017年）					
年齢	移植数	妊娠数	流産数	妊娠率 (移植あたり)	流産率 (妊娠あたり)
29歳以下	75	22	3	29.3	13.6
30～34歳	190	45	8	23.7	17.8
35～39歳	205	45	9	22.0	20.0
40歳以上	138	14	6	10.1	42.9
TOTAL	608	126	26	20.7	20.6

1) 凍結融解胚移植（同じカップルが複数回治療を受けた数も含みます）

新鮮胚移植周期時に多く得られた受精卵の一部や何らかの理由で新鮮周期に移植出来なかった受精卵を一旦凍結保存し、次の周期や妊娠しやすい体調の周期に受精卵（胚）を融解して移植する方法